

解決を図りたい課題一覧

分類	課題
窓口サービス	・住民が窓口での書類記入に時間がかかる。高齢者や外国籍の方が、特に時間がかかる。
	・外国の方との会話でお互い話が通じにくいこと、やり取りの時間が長くなってしまうこと、言いたいことがしっかりと伝わっているのか心配になることがある。
	・窓口でのキャッシュレス決済、クレジットカード決済、オンライン決済などが進んでいない。
	・住民がどれくらい待てば、自分の手続き時間がやってくるのか、可視化できていない。
電子申請化	・電子申請化を進めているが、窓口手続きの際でしか会って話せない方もいるため、全てを電子申請にすれば良いわけ
	・立入検査時違反があった場合、改善計画、報告書を事業所が消防署に提出するが、現在直接消防署に届け出る又は、郵送で送付しているため事業所の負担が大きい。
	・高齢者の各種申請（おむつ券や移送サービス、介護申請等）聞き取りがあるものは難しいかもしれないが、窓口に行くために家族が仕事を休んで申請に行くことも多いため、出向かなくてもできるようにになれば負担も減るのではないか
郵送業務	・振込通知書を郵送しているが、郵送代や手間がかかっている。
情報発信	・補助金などの住民サービスについての情報が必要な人（特に新しく移住してくる人や町内会に所属していない人）に
庁内事務	・紙書類などの手入力作業に時間がかかる。
	・名刺管理（仕分け、連絡先等の登録）に時間がかかる。
	・資料や文章の確認（誤字脱字だけでなく、読みやすい文章かどうかの判断など）に手間がかかる。
	・深く考えて文章を作ることが苦手で、時間がかかってしまうことが多く、時間内に仕事を上手く処理できずにいる。
	・紙書類が多く、まとめることに時間がかかっている。
	・相談記録は逐語ではなく、内容をまとめて記録するため、時間がかかる。（業務内容的に記録内容は極端に簡素化し
	・支払審査を複数人で行っているが、伝票が多く審査する負担が大きい。AIを使って添削などができればいいなと思
健康	・課税チェックに要する時間が長い。
	・住民の健康づくりに関する情報が十分に集められておらず、分析に至っていない。
介護・福祉	・介護事業者やケアマネージャー、医療用機器・器具・機材商社等とのやり取りをファクシミリで行っている。
	・面談内容や訪問記録に時間がかかる。
	・利用者の利用料金収納事務に介護支援ソフトが対応していないため、アクセスやエクセルファイルで対応している。
	・電子カルテが介護分野に対応していない。
医療	・MDX（遠隔医療）が進んでいない。
	・救急相談窓口などがあれば、救急件数の減少につながる。
子育て	・幼稚園・保育園・こども園で、保護者へのおたより等を発行しているが、内容が伝わりにくいことが多い。
	・母子保健管理のデジタル化が進んでおらず、住民への援助が進みづらい。
防災・インフラ	・災害対策本部の運営にあたり、情報伝達に紙媒体やエクセルを利用しているため、情報量が多い場合に処理できな
	・空き家の建物情報が写真だけでは伝わりづらい。
現場	・小規模工事（地区要望工事等）による現場管理がしづらい。（状況等による実施可否等が把握できていない）
会議スペース	・オンライン会議できる場所が少ない。
	・大きな会議室を同時時間帯に複数（別の会議）で利用できる術があれば、有効利用できる。